

# 順天堂大学練馬病院外科だより

## 耳鼻咽喉・頭頸科：進化する外来手術

多忙な患者さんのニーズや医療資源の有効活用の点から外来での手術(オフィスサージェリー)が耳鼻咽喉科でも広まっており、手術内容も高度化しています。当院で行っている外来手術は、**換気チューブ留置、鼓膜再生手術(耳)、鼻茸切除、アルゴンプラズマレーザー焼灼、鼻骨骨折整復(鼻)、咽頭腫瘍切除、唾石摘出(口腔咽頭)**などです。

**鼓膜再生手術**は線維芽細胞増殖因子(bFGF)とトラフェルミンという特殊な綿を用いて鼓膜に空いた穴を閉じるものです。従来、入院が必要な手術でしたが外来で施行できます(5-10分程度)。北野病院(京都府)の金丸先生が開発された日本発の手術で、入院手術と遜色ない成績で、当科でもこれまで100例近い実施実績があります。鼓膜再生手術で閉鎖が難しい場合には入院の手術で対応可能です。

いつでもご相談、ご紹介ください。

耳鼻咽喉・頭頸科 教授 角田篤信



外来手術: 患者さんも手術の様子をモニターで見ることができます。



鼓膜再生手術: 鼓膜の穴(左)に特殊な綿を入れます(中央)。1ヶ月後には綺麗に再生されます(右)。

## 心臓血管外科：最近の弁膜症治療

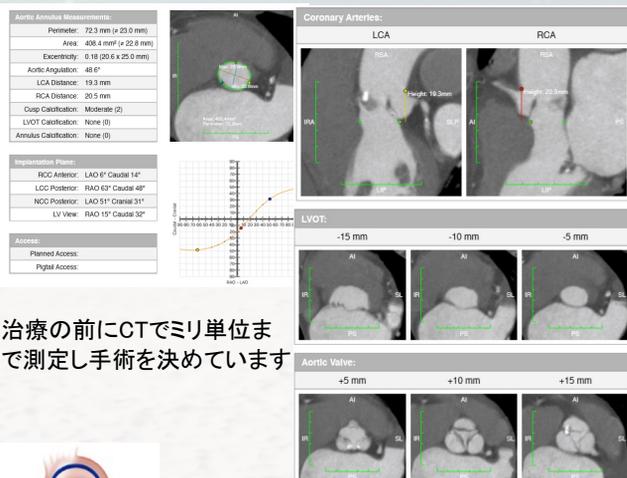
心臓弁膜症の外科治療には多くの選択肢があります

**【大動脈弁手術】**人工生体弁は改良され15~20年、機能が維持されるようになってきました。しかし年齢や体力的な問題から手術困難な方には経カテーテル大動脈弁治療(TAVI)が行われています。実施可能な施設は限られますが、当院は実施可能な施設です。

**【僧帽弁手術】**僧帽弁形成術が主体となりますが、右開胸手術、胸腔鏡併用、ロボット手術など多くの方法があります。ただし、大動脈が拡大していたり石灰化があると低侵襲手術はできないので早期発見早期治療が重要です。

**【心房細動】**慢性化すると僧帽弁閉鎖不全が出現し大きな手術が必要になります。適切なタイミングで不整脈アブレーション治療と機能性弁膜症や心原性脳梗塞の原因となる左心耳に対する適切な治療を受けましょう

**心雑音と言われ経過観察している患者さんで将来的な不安がある方は、いつでもお気軽にご相談ください。**



治療の前にCTでミリ単位まで測定し手術を決めています



TAVI



大動脈弁狭窄症



人工弁(生体弁)

心臓血管外科 山本 平